２０２１年度特別セミナー（５月より開始）

香川学習センター客員教員による学内学習会です。放送大学学生を対象に、月１回実施しています。
８月は全セミナー休講となります。（※申込・詳細については事務室窓口までお願いします。）

セミナー名 講師	概要	日時
“共感”がもたらす力 有馬　道久	共感とは、“他者が抱いている嬉しい、悲しいといった感情を感じ取り、同じような感情を自分も体験すること”と定義され、円滑な対人関係やコミュニケーションを行う上で欠かせないものとされています。本セミナーでは、人は他者から共感されたとき何を感じ、方や共感した人自身はそこから何を受け取るのかといった共感がもたらす力、あるいは、感情を持たない AI は人の気持ちに共感できるのか、などについて一緒に考えます。	原則第１水曜 13:30-15:00 ※5月度は 5/6（木）開講
テキスト 続・微生物を理解する 麻田　恭彦	微生物は肉眼では直接観察することができない極めて微少な生物の総称ですが、動物、植物とともに生物界を構成する重要なグループを成しています。また、微生物は私たちの身近に存在していて、私たちの日常生活にも密接に関わっています。本セミナーでは、微生物に関する基礎知識を習得するとともに、我々人類と微生物の関わりについても理解を深めたいと思います。 **テキスト：左巻健男（編）、『身近にあふれる「微生物」が３時間でわかる本』明日香出版社、1,400 円（税別）、ISBN 978-4-7569-2011-9**	原則第１金曜 10:30-12:00
テキスト データ分析の 思考法を学ぶ 大野　拓行	私たちは膨大なデータに取り囲まれて生活しています。データの扱い、分析、解釈においては、人間の判断が重要な役割を担います。本年度は、因果関係の分析に焦点を当てたデータ分析を学んでいきたいと思います。テキストに選んだ書籍は、数式などは使わずにデータ分析の手法を解説し、サントリー学術賞、日経・経済図書文化賞を受賞した良書です。 **テキスト：伊藤公一朗、『データ分析の力　因果関係に迫る思考法』光文社新書 2017 年**	原則第２木曜 10:00-11:30
テキスト 続・多文化社会で 多様性を考える 小方　朋子	多様性（ダイバーシティ）という言葉がいろんなところで聞かれるようになってきました。常識だと思っていたことや自分の思い込みが壁を作ってしまっていることもあります。ワークブックを使いながら、今、社会が目指している共生社会についていろいろ考えていきたいと思っています。 **テキスト：有田佳代子他、『多文化社会で多様性を考えるワークブック』、研究社 2018 年**	原則第４火曜 10:30-12:00
いじめ・偏見・差別 を考える 金綱　知征	私たちの多くは、いじめも、偏見や差別もない社会を望んでいます。ところが、子ども達はいつ自分が標的にされるかと級友の態度に怯え、インターネットを開けば他者への無分別な誹謗中傷が目に飛び込んできます。だれの心にも存在するいじめや偏見・差別につながる心理を解き明かし、皆が安心して暮らせる社会について考えていきたいと思います。 **テキスト：未定**	原則第４金曜 10:30-12:00 ※7月度は 7/30（金）開講
法の諸法あれこれ 肥塚　肇雄	「法」はさまざまな顔をもっています。それは、社会の秩序を維持するための顔であったり、錯綜する利害を調整する基準としての顔であったり、紛争解決のための顔であったりします。コロナ禍では、営業時間の短縮要請がありました。これは法でしょうか？また、皆さんにとって忘れてはならない法の顔は研究対象としての法ではないでしょうか。しかしともすれば、その法はひからびた干物のように味気ないものであったりします。本セミナーでは、多様な顔をもつ「法」のうち干からびた法から社会に根を下ろして生きている法までを考察して「法」とは何かについて迫りたいと思います。 **テキスト：未定**	変則水曜 １学期:13:00-14:30 ※7月度と９月度は 10:30-12:00 開講 ２学期:10:30-12:00
臨床心理学の 事例研究を読む 橋本　忠行	臨床心理学的支援の実際を記録し、研究する方法のひとつが事例研究です。悩みや問題をかかえた人たちをどのように理解し、支援していったのかというプロセスが詳らかにされています。本セミナーでは、保健医療・教育・司法・福祉・産業の各分野から、担当講師によるものも含め、いくつかの事例研究を取り上げて検討します。 **テキスト：未定**	原則第２金曜 10:30-12:00 ※9月度は 9/17（金）開講
テキスト 続・大地の成り立ちから 和食を味わってみよう 長谷川　修一	日本列島は世界的な災害で、毎年地震火山台風等による災害に見舞われています。しかし、その一方で日本列島から大きな恵みも与えられています。その一つが ユネスコの無形文化遺産に登録された和食です。特別セミナーは、なぜ和食の素材や料理法が日本列島で生まれたかについて、世界的なマグマ学者である巽好幸さんの著書を通じて一緒に考えます。 **テキスト：巽　好幸、『和食はなぜ美味しい 日本列島の贈りもの』岩波書店、2014 年、2,000 円（税別）、ISBN 9784000062268**	原則第３木曜 10:30-12:00
家族について考える 松本　啓子	身近な図書や映画等、様々な資料を用いて、多様な側面から家族について考えたいと思います。具体的には、それぞれが家族の視点を取り入れた、図書や映画、文献等の紹介を行い、課題や問題提起に繋げる。そこからグループワーク等を取り入れながら、家族を捉えることで、自分の家族についても考える機会にしたいと思います。 **テキスト：未定**	原則第３金曜 13:00-14:30

テキスト ※日程を変更することがあります。変更があった場合はＨＰに掲載または教務掲示板に掲示します。

←このマークがあるセミナーでは、テキストを使用するので各自で事前に用意してください。